



令和三年度文学の散歩道 入選作品

情歌の部			冠句の部			川柳の部			俳句の部			短歌の部		
主婦の立場をふと忘れさす甘い誘いに揺れる宵	期待通りの人生でした貴方と添うたあの日から	一輪差しのバラ匂わせる近くて遠い事務机	雪景色 老いの窓辺を孤独にす	雨模様 返らぬ木霊母の里	雪景色 民話を抱いて眠る里	生も死も所詮裸と言ひ聞かす	たこ焼きを丸める妻と五十年	白南風に無心に咲いた花そよぐ	風に乗る蜻蛉の群に陽が沈む	参道に足音たてず敷紅葉	指先に風読み分けて麦を焼く	プランター黄色き花に小指ほど初成り胡瓜三つ四つ五つ	餅米を研ぎて仕込みの炊飯器洗い小豆を足して記念日	森深き木陰の中に佇めば蟬の音友にしばし歌詠む守山市
近江八幡市	小南	三上	近江八幡市	竜王町	竜王町	小南	近江富士	小南	近江富士	西河原	北野	三上	小南	守山市
千穂	木楽蜻蛉	雨蛙	千穂	和美	流石	木楽蜻蛉	中村城啓	脇坂洋子	中村城啓	中山博	吞ぶら子	さくら	木楽蜻蛉	小島京子

